

2021年3月期第2四半期 決算説明資料

**【訂正版】2021年3月15日付
訂正箇所は下線で表示**

証券コード：5162

サマリー

- 2021年3月期第2四半期は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、ASA COLOR LEDなどの自動車向けゴム製品、卓球ラケット用ラバー、RFIDタグ用ゴム製品など工業用ゴム事業の受注が大きく減少したため、減収減益となった。
- 自動車市場の回復を受けて、自動車向けゴム製品の受注は第3四半期以降徐々に回復する見通しで、卓球ラケット用ラバー、RFIDタグ用ゴム製品も緩やかに回復する見通しのため、8月6日に公表した通期業績予想を上方修正。
- 第2四半期が赤字のため、中間配当の実施を見送るが、通期の業績回復を見込み、期末配当は普通配当10円を予定。

2021年3月期第2四半期決算説明資料 目次

I. 2021年3月期第2四半期決算実績

1. 連結決算実績（前年同期比）3
2. 連結設備投資実績4
3. 中期事業分野別実績5
4. 主要製品実績6~9
5. 単体損益実績10
6. 連結子会社の損益実績11
7. 連結貸借対照表の状況12

II. 2021年3月期通期見通し

1. 経営方針13
2. 連結決算見通し（前年比）14
3. 連結決算見通し（前回予測比、上期下期比較）	...15
4. 中期事業分野別見通し16
5. 主要製品の通期売上見通し17
6. 重点4事業18
7. 活動実績19~22
8. 連結設備投資計画23
9. 配当計画24

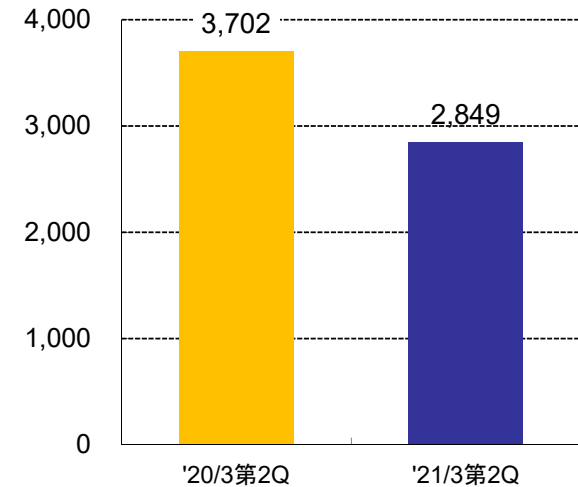
I -1. 連結第2四半期決算実績 (前年同期比) 【訂正】

(単位:百万円、%)

	2020年3月期 第2四半期		2021年3月期 第2四半期		前年同期 増減率
	実績	構成比	実績	構成比	
売上高	3,702	100.0	2,849	100.0	▲23.0
売上総利益	852	23.0	468	16.4	▲45.1
営業損益	152	4.1	▲179	-	-
経常損益	158	4.3	▲128	-	-
四半期純利益	84	2.3	7	0.2	▲91.6

- 新型コロナウイルス感染症の影響で売上高と利益が減少。
- 雇用調整助成金など補助金収入を営業外収益で52百万円計上。
- 政策保有の投資有価証券の売却益を特別利益で165百万円計上。

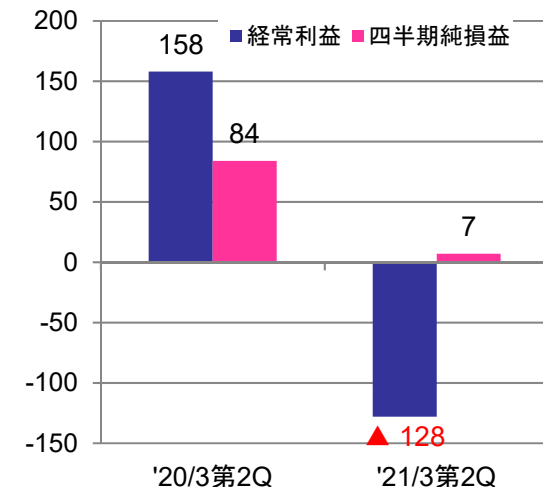
(単位:百万円) 連結売上高実績



(単位:百万円、%)

セグメント別	2020年3月期 第2四半期		2021年3月期 第2四半期		前年同期 増減率
	実績	構成比	実績	構成比	
工業用ゴム事業	3,104	83.8	2,229	78.3	▲28.2
医療・衛生用ゴム事業	598	16.2	619	21.7	3.5
売上高	3,702	100.0	2,849	100.0	▲23.0

(単位:百万円) 連結損益実績



I -2. 連結設備投資実績

設備投資額 157百万円

減価償却費 247百万円

事業分野別設備投資内訳 (単位：百万円)

光学事業	35	透明レンズの生産設備など
医療・ライフサイエンス事業	30	採血用・薬液混注用ゴム製品の生産設備移管など
機能事業	35	RFIDタグ用ゴム製品の生産設備など
その他	57	白河第二工場の太陽光発電設置など

法人・分野別設備投資内訳

朝日ラバー	129百万円	全事業
東莞朝日精密橡膠制品	28百万円	機能事業

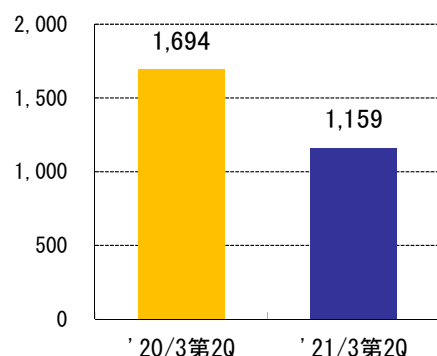
I-3. 中期事業分野別実績

(単位:百万円、%)

事業別売上高	2020年3月期 第2四半期		2021年3月期 第2四半期		前年同期 増減率
	実績	構成比	実績	構成比	
光学事業	1,694	45.7	1,159	40.7	▲31.6
医療・ライフサイエンス事業	603	16.3	629	22.1	4.2
機能事業	1,020	27.6	749	26.3	▲26.6
通信事業	383	10.4	312	10.9	▲18.6
売上高合計	3,702	100.0	2,849	100.0	▲23.0

(単位:百万円)

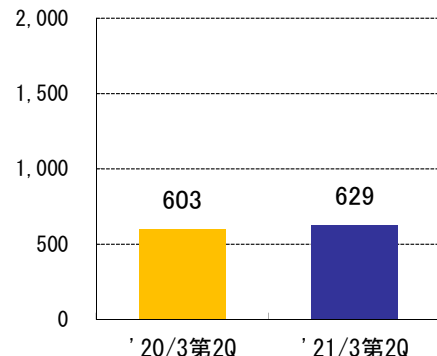
光学事業



●ASA COLOR LEDの受注は回復基調だが、第1四半期の新型コロナによる自動車市場の需要低下の影響を受け減少。

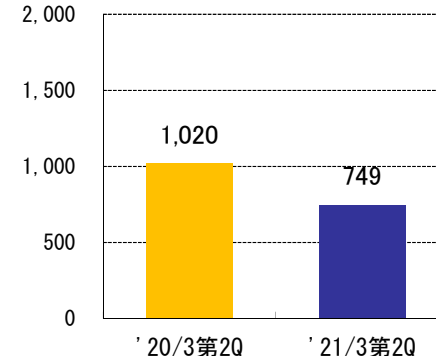
(単位:百万円) 医療・ライフサイエンス事業 (単位:百万円)

医療・ライフサイエンス事業



●医療用ゴム製品の受注は新型コロナの影響を受けず一般的に好調。

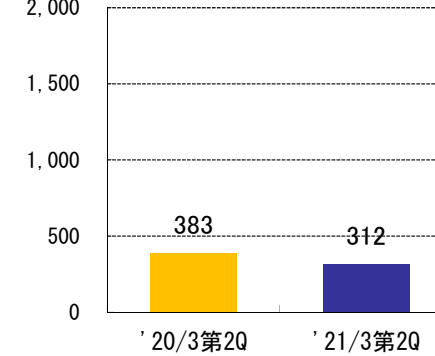
機能事業



●自動車スイッチ用ゴムや卓球ラケット用ラバーの受注が新型コロナの影響を受け減少。

(単位:百万円)

通信事業



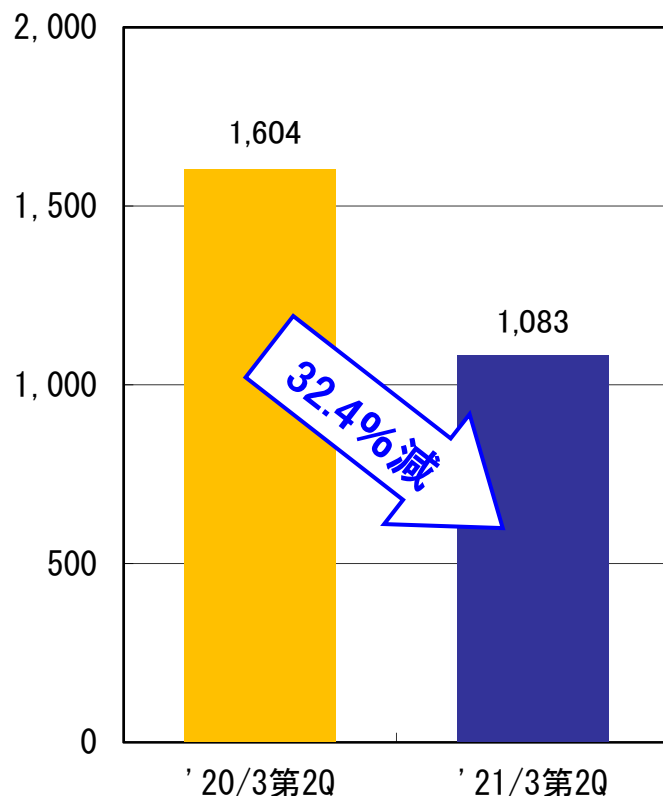
●RFIDタグ用ゴム製品の受注が北米市場での新型コロナの影響を受け減少。

I -4. 主要製品実績 – ASA COLOR LED

工業用ゴム事業

光学事業

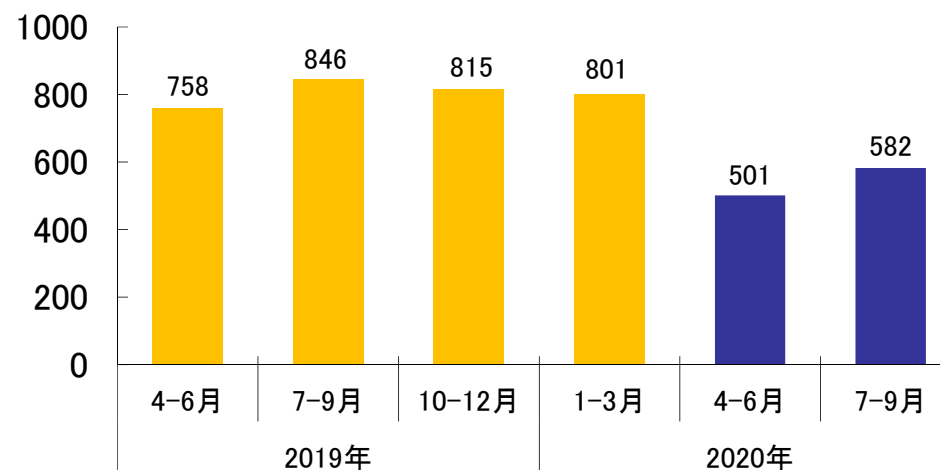
(単位:百万円) 連結売上高推移



ASA COLOR LED

蛍光体を配合したシリコンゴム製のキャップを青色LEDに被せることで10,000色以上の光のバリエーションを提供できる。自動車内装照明や特殊照明向け。

(単位:百万円) 四半期会計期間の売上高推移



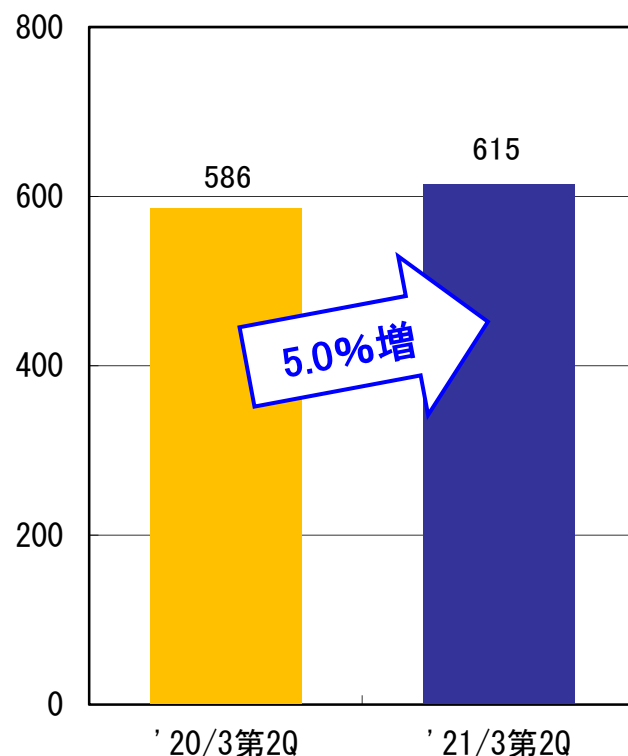
- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受けた第1四半期に比べて受注は回復傾向にある。

I -4. 主要製品実績－医療用ゴム製品

医療・衛生用ゴム事業

医療・ライフサイエンス事業

(単位:百万円) 連結売上高推移

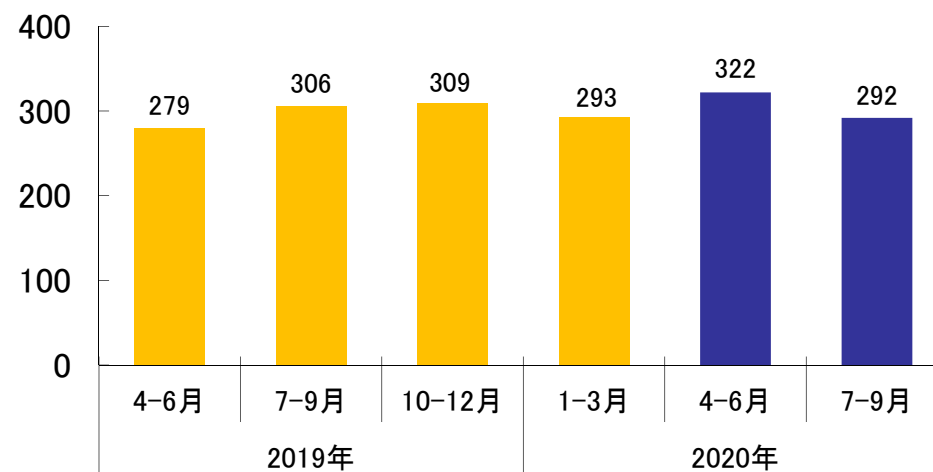


ディスポーザブル用ゴム製品

プレフィルドシリンジ(薬液充填済み注射器)用ガスケット、採血用・薬液混注用ゴム栓など、使い捨てのディスポーザブル用ゴム製品。

四半期会計期間の売上高推移

(単位:百万円)



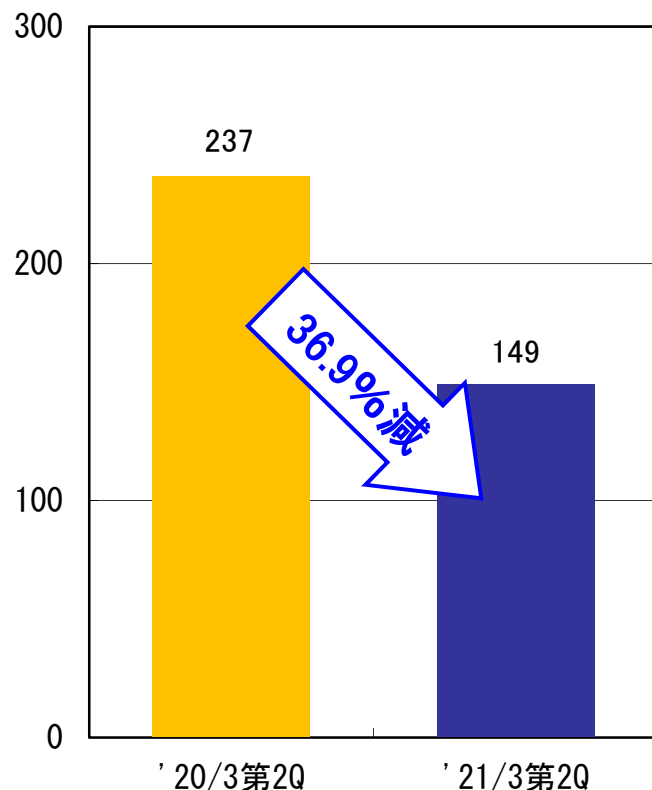
- 採血用・薬液混注用ゴム栓の生産工場を白河第二工場に移管し、さらなる増産体制を確保。

I-4. 主要製品実績 – スポーツ用ゴム製品

工業用ゴム事業

機能事業

(単位: 百万円) 連結売上高推移



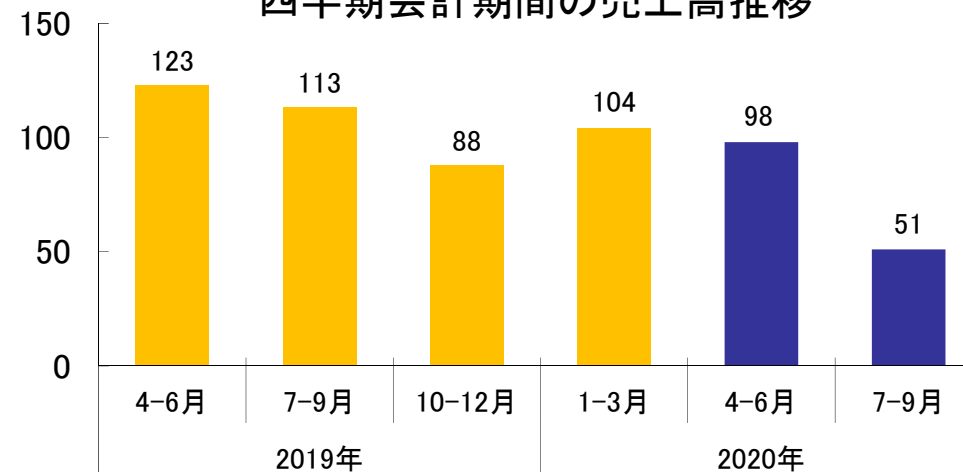
卓球ラケット用ラバー

反発弾性、高摩擦抵抗などを追及した高品質の卓球ラケット用ラバー。



(単位: 百万円)

四半期会計期間の売上高推移



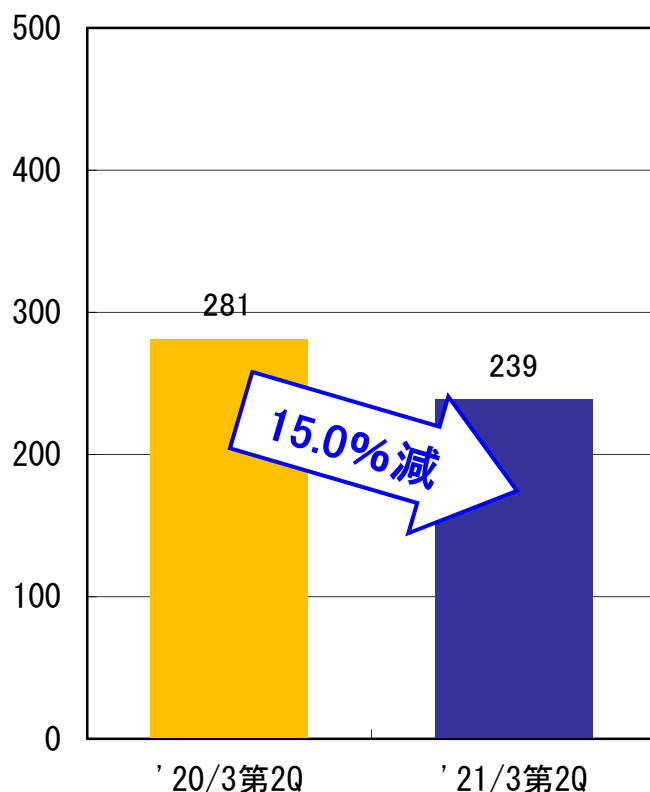
● 競技活動の中止に伴い、受注が大幅に減少。

I -4. 主要製品実績 – RFIDタグ用ゴム製品

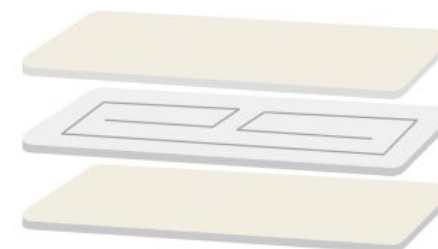
工業用ゴム事業

通信事業

(単位:百万円) 連結売上高推移

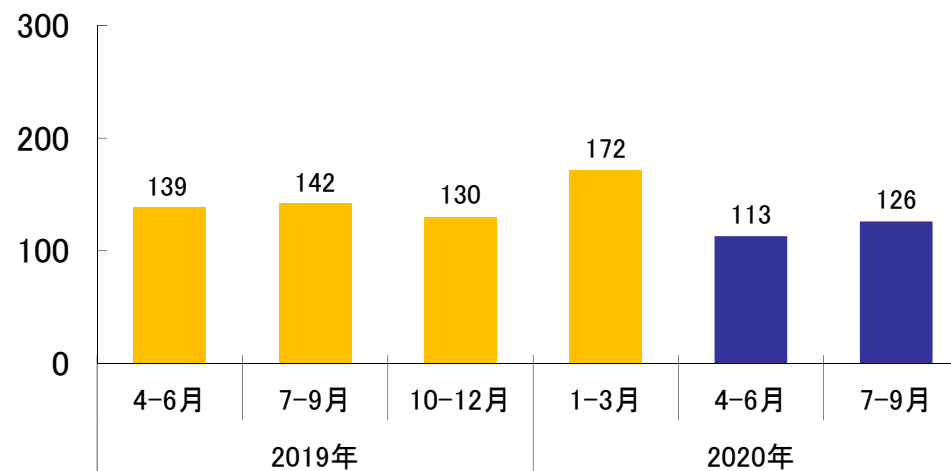


●溶剤を使わずに接着させる“分子接着・接合技術”を応用し、ICチップやアンテナ部をゴム素材で覆い、折り曲げに強く、耐水性、耐熱性に優れた、柔らかい小型のICタグ。



RFIDタグ用ゴム製品イメージ

(単位:百万円) 四半期会計期間の売上高推移



●最終ユーザーの北米市場が新型コロナウイルス感染症拡大の影響により需要が低迷し受注が減少傾向が続く。

I -5. 単体損益実績

(単位:百万円、%)

	2020年3月期 第2四半期		2021年3月期 第2四半期		
	実績	構成比	実績	構成比	前年同期 増減率
売上高	3,443	100.0	2,659	100.0	▲22.5
売上総利益	713	20.8	420	15.8	▲41.0
営業損益	117	3.4	▲144	-	-
経常損益	156	4.5	▲72	-	-
四半期純利益	86	2.5	56	2.1	▲34.5

- 新型コロナウイルス感染症の影響により売上高、利益が減少。
- 投資有価証券の売却益を特別利益で計上し、四半期純利益は黒字を確保。

I -6. 連結子会社の損益実績

(単位：千円)

	株式会社朝日FR研究所		ARI INTERNATIONAL Corp.	
設立	1987年4月		1999年6月	
資本金	10,000,000円		200,000米ドル	
業務内容	ゴム・プラスチックに関する研究		工業用ゴム製品の販売	
研究収入／売上高	79,800	前年同期増減率	65,071	前年同期増減率
		17.7%		▲15.3%
経常損益	4,074	114.3%	▲5,299	-
四半期純損益	2,855	114.2%	▲5,304	-

円換算レート：1米ドル108.25円

	朝日橡膠(香港)有限公司		東莞朝日精密橡膠制品有限公司		朝日科技(上海)有限公司	
設立	2005年11月		2010年7月		2012年1月	
資本金	19,700,000香港ドル		17,551,530人民元		50,000,000円	
業務内容	工業用ゴム製品の販売		工業用ゴム製品の製造・販売		工業用ゴム製品の開発・設計・販売	
売上高	145,487	前年同期増減率	267,964	前年同期増減率	105,872	前年同期増減率
		▲22.8%		▲18.8%		▲10.9%
経常損益	15,172	2.6%	▲60,797	-	3,560	35.0%
四半期純損益	13,920	2.6%	▲60,797	-	3,382	35.0%

円換算レート：1香港ドル13.95円

円換算レート：1人民元15.32円

円換算レート：1人民元15.32円

I-7. 連結貸借対照表の状況

(単位:百万円)

	2020年 3月末残高	2020年 9月末残高	差	主な変動理由
流動資産	5,305	<u>5,659</u>	<u>+354</u>	現金及び預金 +838百万円 受取手形及び売掛金 ▲426百万円
固定資産	5,089	<u>4,744</u>	<u>▲345</u>	投資その他の資産 その他(投資有価証券) ▲247百万円
資産合計	10,395	10,403	+8	
流動負債	2,946	2,742	▲203	支払手形及び買掛金 ▲121百万円 電子記録債務 ▲360百万円
固定負債	2,992	3,350	+357	長期借入金 +339百万円
負債合計	5,939	<u>6,092</u>	<u>+153</u>	
純資産合計	4,456	<u>4,311</u>	<u>▲144</u>	有価証券評価差額金 ▲38百万円 利益剰余金 ▲84百万円
負債純資産合計	10,395	<u>10,403</u>	<u>+8</u>	

●市場環境の不透明さから借入を実施し、手元流動性を確保。

Ⅱ-1. 2021年3月期 経営方針・経営戦略

経営方針

**さらに好奇心を高めて
深化・進化・新化しよう。**

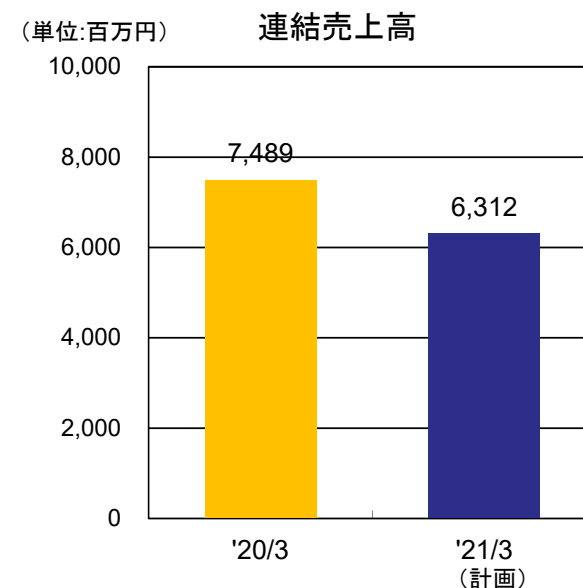
経営戦略

- 1. 事業が貢献する機会を増やして密着する。**
- 2. 素早く課題を解決する技術で経験と実績を積み重ねる。**
- 3. CSR／ESG経営へ進化させる。**
- 4. 実効性や有効性を磨き鍛える。**

II-2. 2021年3月期連結決算見通し（前期比）

（単位：百万円、％）

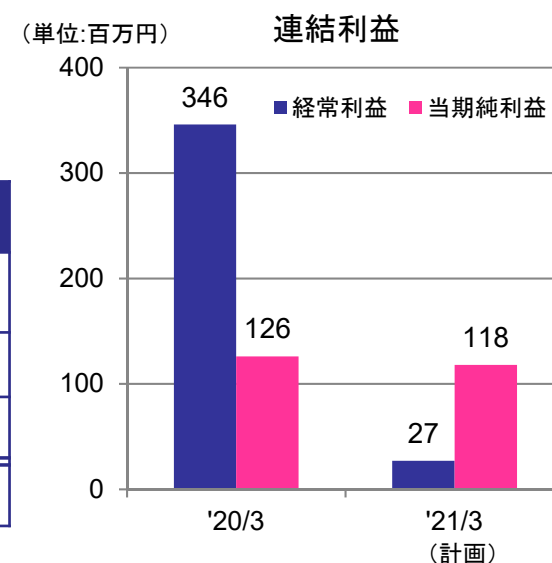
	2020年3月期		2021年3月期		
	実績	構成比	見通し	構成比	前期増減率
売上高	7,489	100.0	6,312	100.0	▲15.7
売上総利益	1,755	23.4	1,295	20.5	▲26.2
営業損益	325	4.3	▲41	-	-
経常利益	346	4.6	27	0.4	▲92.2
当期純利益	126	1.7	118	1.9	▲6.9



- 自動車関連市場の回復に伴い、売上高、利益とも回復する見通し。
- 第3四半期も雇用調整助成金等の補助金収入を予定。

（単位：百万円、％）

セグメント別	2020年3月期		2021年3月期		
	実績	構成比	見通し	構成比	前期増減率
工業用ゴム事業	6,276	83.8	5,126	81.2	▲18.3
医療・衛生用ゴム事業	1,213	16.2	1,186	18.8	▲2.2
売上高	7,489	100.0	6,312	100.0	▲15.7



Ⅱ-3. 2021年3月期連結決算見通し

【訂正】

当初予測比

(単位:百万円、%)

	8月6日時点		11月9日時点		8月6日時点 増減率
	計画	構成比	見通し	構成比	
売上高	6,137	100.0	6,312	100.0	2.9
売上総利益	1,304	21.2	1,295	20.5	▲0.7
営業損益	▲26	-	▲41	-	-
経常利益	17	0.3	27	0.4	58.8
当期純利益	89	1.5	118	1.9	32.6

上期・下期比

(単位:百万円、%)

	4月～9月累計		10月～3月累計		4月～9月 累計増減率
	実績	構成比	見通し	構成比	
売上高	2,849	100.0	3,463	100.0	21.6
売上総利益	521	18.3	774	22.4	48.6
営業損益	▲179	-	85	2.5	-
経常損益	▲128	-	102	2.9	-
当期純利益	7	0.2	64	1.8	18.5

- 自動車市場の回復により、当初予測に比べて通期業績は上回る見通し。
- 売上高の上昇に伴い、下期は営業利益の黒字化し、利益率も向上する見通し。

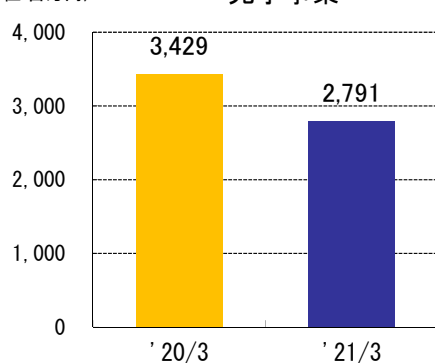
II-4. 中期事業分野別見通し

(単位:百万円、%)

事業別売上高	2020年3月期		2021年3月期		
	実績	構成比	見通し	構成比	前期増減率
光学事業	3,429	45.9	2,791	44.2	▲18.6
医療・ライフサイエンス事業	1,224	16.3	1,203	19.1	▲1.7
機能事業	2,084	27.8	1,686	26.7	▲19.1
通信事業	751	10.0	632	10.0	▲15.9
売上高合計	7,489	100.0	6,312	100.0	▲15.7

(単位:百万円)

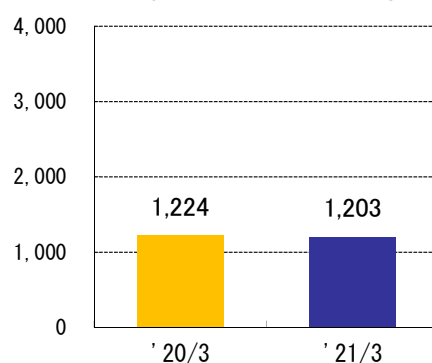
光学事業



●ASA COLOR LEDは自動車市場の回復を受けて受注が増加傾向だが、前半の売上減が影響。

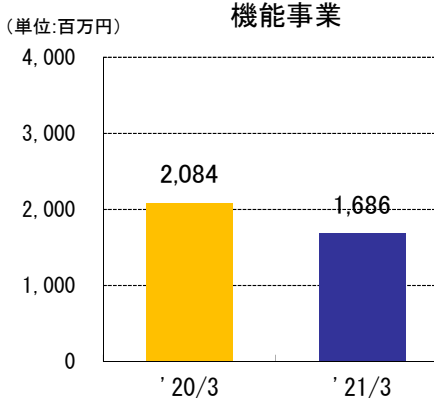
(単位:百万円) 医療・ライフサイエンス事業 (単位:百万円)

医療・ライフサイエンス事業



●一部の製品で在庫調整の影響を受ける見込みだが、医療用ゴム製品の受注は堅調でほぼ前期並み。

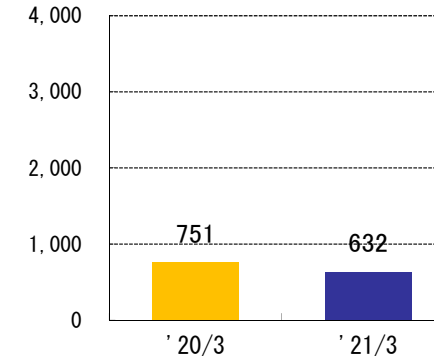
機能事業



●自動車スイッチ用ゴムは回復傾向、卓球ラケット用ラバーも競技の再開により同じく回復傾向。

(単位:百万円)

通信事業



●RFIDタグ用ゴム製品の受注は回復傾向。

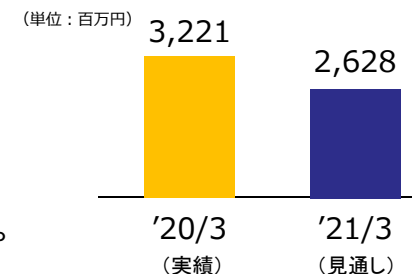
II-5. 主要製品の通期売上見通し

ASA COLOR LED

工業用ゴム事業

光学事業

- ・自動車市場の回復傾向に伴い、受注が回復する見通し。
- ・新型コロナウイルス感染症の第3波など、グローバル市場の回復度合いは不透明感あり。

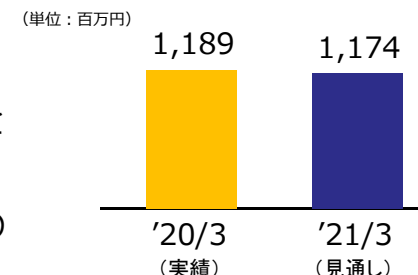


医療用ゴム製品

医療・衛生用ゴム事業

医療・ライフサイエンス事業

- ・採血用・薬液混注用ゴム栓の生産ラインを8月に白河第二工場に移設し、増産体制を整備。
- ・受注は堅調だが、一部の用途の製品について、在庫調整のため当初予測より受注減の見込み。

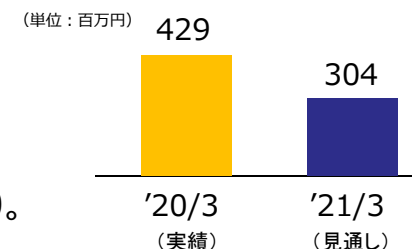


卓球ラケット用ラバー

工業用ゴム事業

機能事業

- ・競技の再開により徐々に受注は回復傾向。
- ・新型コロナウイルス感染症の第3波など、グローバル市場の回復度合いは不透明感あり。

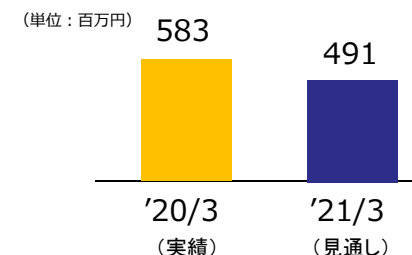


RFIDタグ用ゴム製品

工業用ゴム事業

通信事業

- ・新機種を中心に第3四半期から受注は徐々に回復傾向だが、回復ペースは不透明。



II-6. 重点4事業

光学事業

主な製品：ASA COLOR LED
ASA COLOR LENS
白色シリコンインキ



「感性、共感」をキーワードに、色と光を制御する技術と感性技術を磨き、自動車の内装照明市場から外装照明、またアンビエント照明に向けた技術開発と提案を進める。

機能事業

主な製品：自動車スイッチ用ゴム
卓球ラケット用ラバー
F-TEM (フレキシブルサーモエレクトリックモジュール)



ビークル分野、エネルギー分野、環境発電分野、スポーツ分野において制御技術と触覚・熱・振動・光関連の技術、感性技術を磨き、将来のライフスタイルの実現への貢献に向けて、弾性無限で人に優しい感性価値を提供する。

医療・ライフサイエンス事業

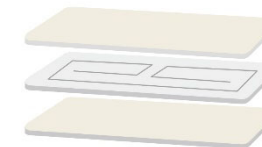
主な製品：プレフィルドシリンジ用ガスケット
採血用・薬液混注用ゴム栓
マイクロ流体デバイス



診断・治療分野、理化学機器分野、介護・予防分野に向けて制御技術と感性技術を磨き、世界の医療現場と患者のQOL (Quality of Life) 向上に貢献する。

通信事業

主な製品：RFIDタグ用ゴム製品
ビーコン

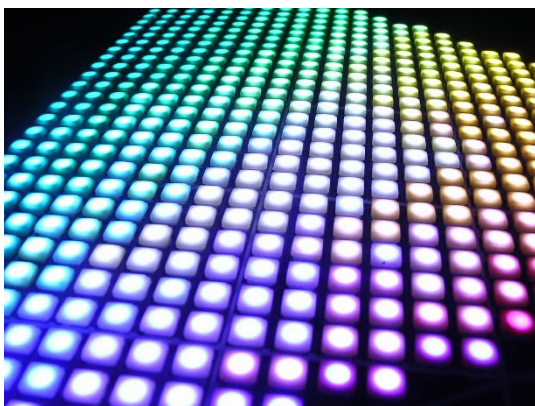


自動認識分野、通信機器分野、センシング分野において、伝える・伝わるセンシング技術、触覚・熱・振動・光関連の技術、感性技術を磨き、ゴムだからこそ実現できる価値を提供する。

II-7. 白河工場でIATF16949の認証取得

IATF16949は、自動車産業の国際的な品質マネジメントシステム規格。

白河工場では、自動車の内装用照明向けに、青色LEDにシリコンゴム製キャップを被せて、10,000色以上の光を実現する「ASA COLOR LED」を生産しており、IATF16949の認証を取得することで、当社の製品や技術が自動車向けの厳しい品質マネジメントを実施していることを世界中のお客様に認識いただきながら、グローバルな新規顧客開拓と継続した品質改善を加速させる。



ASA COLOR LED

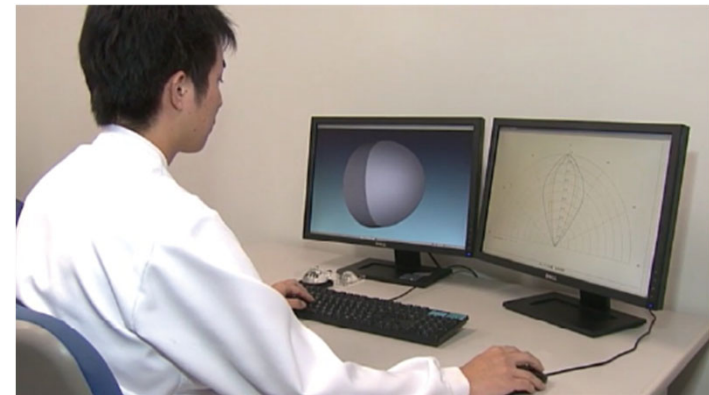


II-7. 光学設計受託ビジネスの開始

ゴム製だけでなく、ガラス製や樹脂製の光学設計についてご提案することで、お客様のニーズに対応しながら、当社の光学設計の技術的ノウハウを高めていくために、光学設計受託ビジネスを開始。

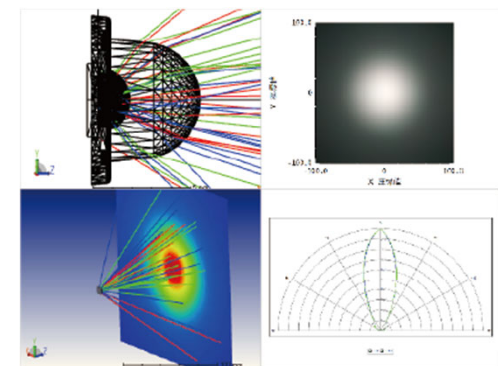
1. 目的

- 光学設計力を高め、設計段階からレンズ製品開発に携わることで、提案力と競争力の向上および製品の付加価値を高める。
- 光学事業に関する協業を推進し、ネットワークを広げることで、光学設計に関するノウハウを蓄積し、さらにお客様への提案力を高める。



2. 概要

- ゴム製レンズの場合
光学設計だけでなくサンプルの製造でお客様の製品企画をサポートし、当社での量産受注を目指します。
- ガラス製、樹脂製レンズの場合
これまでのネットワークで培った外部設計を活用し、最良の光学設計をご提案します。



II-7. 深紫外LEDシステムの研究開発

「ウイルス不活性化のための深紫外線LEDシステムの研究開発および実証実験」さいたま市令和2年度イノベーション技術創出支援補助金に採択される。

埼玉大学先端産業国際ラボラトリーとの共同開発

深紫外線（波長が280nm以下の光）は、殺菌・浄水、空気清浄をはじめ、ウイルスの不活性化にも利用が期待されており、深紫外線LEDの光を効率的に配光させる光学部材が求められている。



- ✓ 本研究開発では、ウイルス不活性化のための深紫外線LED用光学部材について、加工性に優れ、高透過率で安価な光学部材を開発し、高精度・低価格な深紫外線LEDシステムを製作し、製品化を目指す。
- ✓ 深紫外線LEDシステム、光触媒、抗菌剤などを組合せることにより、効率よくウイルスの不活性化が可能なシステムを空気清浄機やエアコンディショナーに組み込み、フィルターなどに深紫外線を効果的に照射してウイルスの不活性化を検証する。

II-7. 超親水性シリコーンゴムの開発

親水化技術により、ゴムの表面に水分を接触させた場合の接触角が 10° 以下にすることができる。

※通常のシリコーンゴムの接触角は 100° 以上

1. 当社の親水化技術の特長

- ✓ 親水化効果を長期間保持できる。
- ✓ 耐滅菌性がある
- ✓ 簡便なものづくりが可能

2. 親水化処理方法

① 配合方式

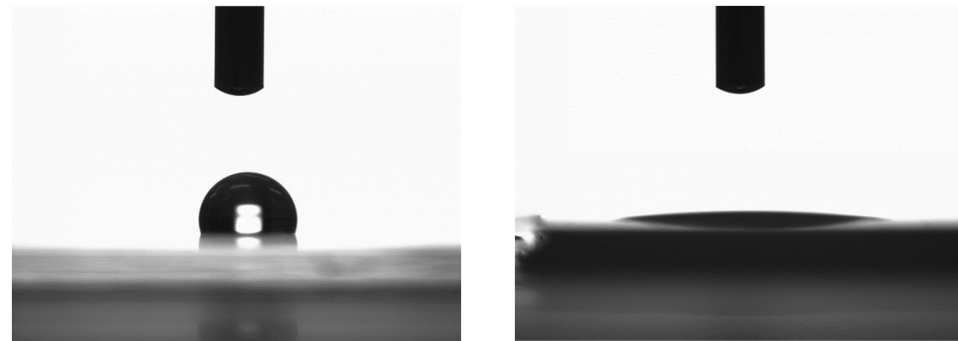
独自の配合技術で従来の配合技術に比べてすぐに親水化効果を得ることができる。

② 表面処理方式

独自の配合技術による親水化の後、表面修飾剤を塗布することで親水化し、耐熱性に優れる。

3. 展開

超親水性処理技術は、当社独自の分子接着・接合技術と非常に相性の良い技術で、技術の組み合わせにより、ライフサイエンス分野を中心に、シリコーンゴムの付加価値を高め、様々な用途への展開を進める。



親水化処理前

親水化処理後

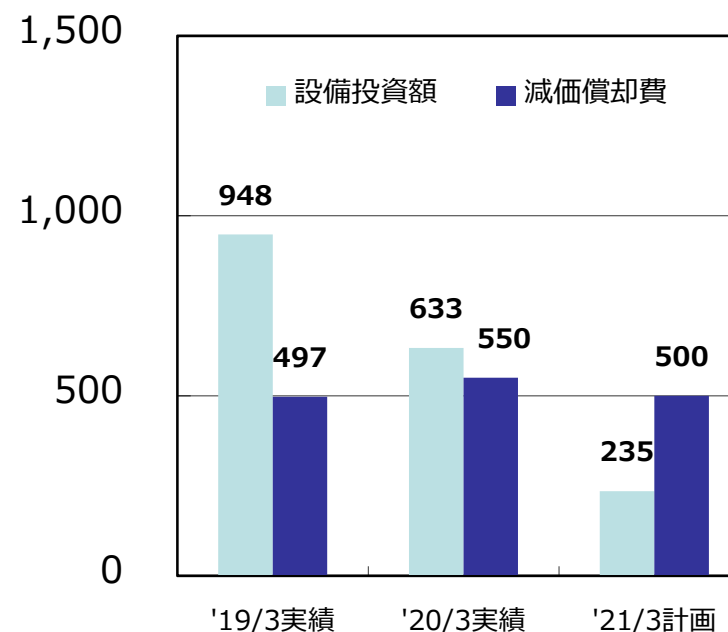
II-8. 2021年3月期連結設備投資計画

設備投資額 約235百万円

減価償却費 約500百万円

(単位:百万円)

事業分野別設備投資内訳 (単位:百万円)	
光学事業	60
医療・ライフサイエンス事業	60
機能事業	50
通信事業	5
その他	60



法人・分野別設備投資内訳		
朝日ラバー	170百万円	全事業
東莞朝日精密橡膠制品	53百万円	機能事業
朝日FR研究所	12百万円	研究開発

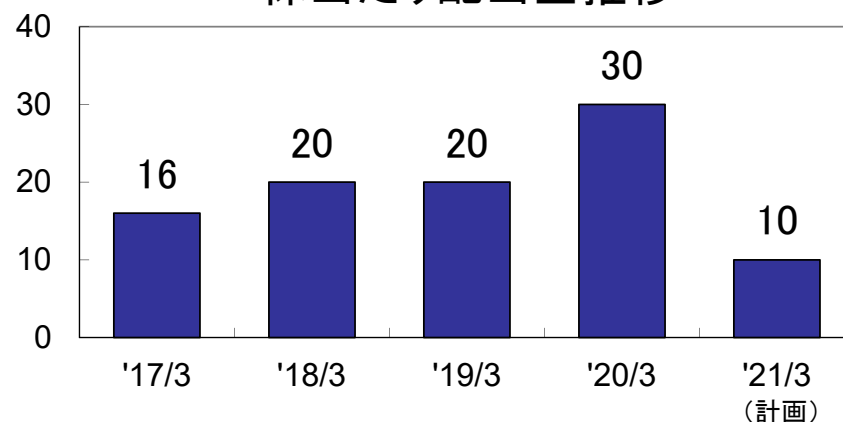
Ⅱ-9. 2021年3月期配当計画

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
中間配当	10円	10円	0円 (予定)
期末配当	10円	20円	10円 (計画)
年間	20円	30円	10円 (計画)

※2020年3月期の期末配当は普通配当10円と記念配当10円を実施

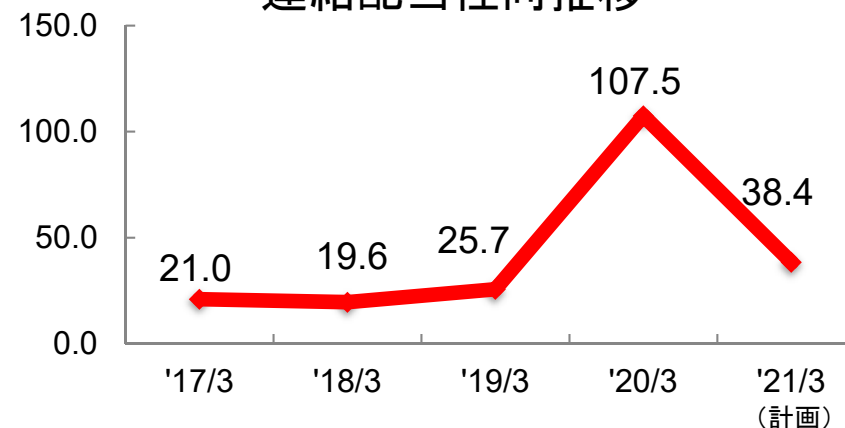
(単位:円)

一株当たり配当金推移



(単位:%)

連結配当性向推移



- 第2四半期は赤字であることから中間配当の実施を見送る。
- 第3四半期以降の業績回復を見込み、期末配当は普通配当10円とする。

お断り

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送などを行われぬようお願いいたします。

当資料についてのお問い合わせ先
株式会社朝日ラバー 管理本部経営企画部
TEL 048-650-6056